

田園調布九条しんぶん

発行
田園調布九条の会
連絡先 (3759-5521)

駒木根智行

HPは「田園調布九条の会」で検索し
田園調布九条の会 Wix.com へ

個人の尊厳を大切にする社会で みんなが幸せに暮らしたいね 9条チラシ、新聞の折り込み配布はじまる

先月の田園調布九条しんぶん10月号で呼びかけた「新聞全紙折込み広告」は、チラシの作成実行委員会を立ち上げ推敲を重ねて作成し、11月27日から田園調布地域の朝日、毎日、日経、東京、産経(一部)、赤旗各紙に搬入、合計13,000枚の新聞折込みが始まりました(読売からはお断りがありました)。

チラシはA3版、両面でフルカラー、絵本作家の野村まり子さんから快くご承諾いただいた挿絵がとても効果的で、親しみやすい紙面となりました。

「ご協力のお願い」はたくさんの皆様の心に届き、完成前から多額のカンパと激励の言葉をお寄せいただきました。

「憲法を守り、生かせ」の声は、ますます大きく拡げていかねばなりません。チラシの感想や、これから活動についての提案(注文を含め)などを事務局へお寄せください。共に力を合わせて前に進んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。なお、読者の皆さんからのお便りをいくつかご紹介します。

(3頁掲載)



憲法9条を守り「戦争をしない国」でこそ

安倍内閣は「防衛・ソーシャルの整備」「憲法改定」のシナリオに沿って、憲法的自衛権の行使実現(14年7月参議院決算)、安保法制の施行(15年9月1日)、辺境法や大統領選など、次々と実行されました。肝心の9条改憲はおかげで退却しました。

菅官房は就任説で「憲法改定の議論」と、安保協議を継承して明けから議論への論

報機関を使っています。

日本を、平和と友好の発信基地にしよう

一例のマイサイルが人間を攻撃する時代

危機感を抱き始めます。

平和に生きる社会を実現するための活動を始めた今、今こそ日本のマイサイルに対する心配や懸念を抱く時代です。しかし、心の小さな活動家たる私たちは、そこには腹を痛めたり、

米中の米軍施設に、施設を攻撃する北朝ア

ジアで、対米戦争のある国として、9条を守る国として、また第一の戦争撃滅国としてア

ジアの平和と真実を実現するための活動を始めます。

日本は、米中対立で緊迫する北朝ア

ジアで、対米戦争のある国として、9条を守る国として、また第一の戦争撃滅国としてア

ジアの平和と真実を実現するための活動を始めます。

米中の米軍施設に、施設を攻撃する北朝ア

ジアで、対米戦争のある国として、9条を守る国として、また第一の戦争撃滅国としてア

ジアの平和と真実を実現するための活動を始めます。

日本は、米中対立で緊迫する北朝ア

自民、国民投票法改定案の採決狙う

衆院憲法審査会で、審議もしていないのに

憲法改定の手続きは、衆参両院でそれぞれ3分の2以上の議員の賛成で発議し、国民に提案して承認を得る事となっています。承認は国民投票でその過半数の賛成が必要ですが、実際に国民投票を実施するには現行法の改訂が必要です。

自民党は、26日に開催予定の衆院憲法審査会で、審議もしていない国民投票法改定の採決

を強行しようとしました。この動きは、菅首相が就任演説で表明した「年明けから憲法改定の議論を」の方針と呼応した動きです。

改憲が思うように進展しない事への苛立ちもあるのでしょうか、コロナ禍のどさくさ紛れに通過を策す行動には菅政治のファッショ体質が現れています。26日の採決は回避したようですが、予断は許されません。

菅首相は国民に謝れ

新型コロナウイルスの蔓延第3波で、国民生活は緊迫の度を増しています。その一方、桜を見る会の前夜祭に関わる安倍前首相の国会での発言が徹頭徹尾嘘だった事が捜査当局によって明らかにされ、森友学園問題では財務委員会で139回も虚偽答弁があったことを衆院調査局自身が明らかにし

ました。これらに深く関わっていた菅首相が自ら進んで国会の場で真実を語る以外に、政府と国民との信頼回復の方法はありません。菅首相は国民に謝罪しなければなりません。

来る総選挙は「憲法に基づく政治と主権者に奉仕する政府の確立」をめざす最大のチャンスです。

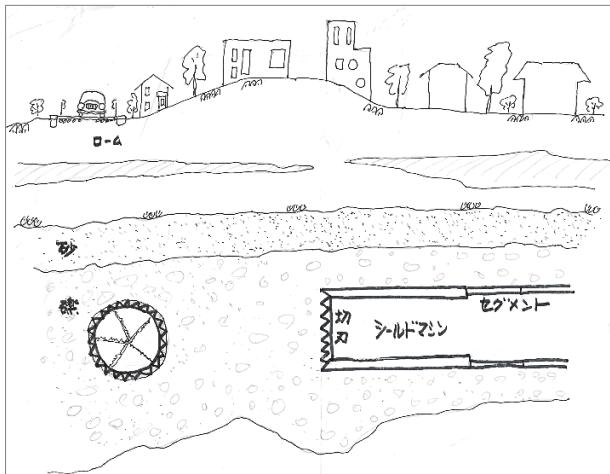
責任なしとは言わせない～大深度地下工事～

東京調布市つづじヶ丘で外郭環状道路の大深度地下工事がシールド工法で施工されています。田園調布でも近々にリニア新幹線の工事が同じ工法で施工されるので、参考にしていただきたく寄稿しました。

10月18日、突然住宅地の道路が陥没、そのひと月後次々と離れた2ヶ所に地下に巨大な空洞が確認されました。近年、とりわけ都市部で大規模な地下空間を使った工事が増え、福岡の大規模陥没事故などがあり、懸念されています。今回人命にかかる事故にならなかつたのがせめてもの救いです。

ご飯を炊く前にお米を洗いますが、お米にヒタヒタの水を入れるとお米の山が崩れ、平らになります。また水をヒタヒタにしなくとも振動を与えると平らになります。この現象は地中の砂も同じです。地下水のあるところ、雨水の流れ込むところ、地震や振動に敏感に反応し、流動変形して平らにならうとします。今回の事故はこれと類似した現象と考えています。

シールド掘削機の掘削周辺部の岩や玉石、礫はシールドマシンの切り刃で綺麗にカットされず、切り刃周辺部はガリガリな状態になったり、余分に取り込まれて空隙ができた状態になったと考えられます。トンネル周辺部のこうした空隙に細かい砂を先頭に水と振動で下部の方から埋まりながら、空隙は上部へ移動し、岩石は自重で粘りのある土も変形し



ながら下部へ移動してゆきます。そしてある時、突然地上に大空洞が出現！・・・と小生は考えています。過去も現在も構造物の周辺埋め戻しに細砂をよく使います。また、宅地造成や道路工事で、たまたま砂層が重なったために今回の事件になったと思われます。地上まで構成する土砂の体積は変わらないので、余分に運び出した土砂の分が空洞となったと思われます。また、地上の建造物の傾きなどもチェックすることが必要です。

対策としては工事着工前に①施工中心線から影響があると考えられる範囲のボーリング調査を50mピッチで把握し、公表すること。②影響が及ぶと考えられる構造物の基礎部分の水準測量を行い、データを地権者、所有者、

管理者に事前に提示すること。工事作業はシールドの進行方向の土砂を管径の3倍程度をあらかじめ変形移動しないように薬液やモルタルで固定し、掘削作業をするように改善すること。④掘削土量、出水量を計測し、工事の施工管理をしっかりと実施し、セグメント周辺の空隙を処理すること。⑤施行中は現場事務所に職員を配置し、住民などからの質問、苦情にこたえる体制を整えること。⑥工事終了後、施工前と同じ測量を行い、地盤の変異の有無を確認し、地権者などへ報告すること。⑦5～10年のスパンで⑥同様の測量を行い既存の構造物の異変がないかを確認すること。⑧既存構造物の立て付けの修繕等は施行者の責任で修理すること。・・・などが考えられます。

黄昏 太郎（元 土木技師）



読者からのお便り



- 毎号拝読しております。ありがとうございます。憲法23条など問題が多く、大切な会だと思います。
- “田園調布九条しんぶん”いつも届けて頂いて感謝しています。私は安倍前首相退陣によって“神の使命”は終了したと判断しました。しかし、引き続き応援しています。
- いつも九条しんぶんを送って下さり、ありがとうございます。まあちゃんの経済学とままりんの日記、毎回楽しく読ませて頂いております。僅かですが、募金を送らせて頂きます。寒に向かう折、皆様どうぞお体をお大切に！
- いつも大変御世話様です。会の活動に敬意を表します。
- いつもお世話様になりますて有難うございます。心ばかりですが…。皆様のご活躍をお祈りしております。
- 主人は昨年亡くなりましたので、妻の私が引き継ぎます。よろしくお願ひ申し上げます。



コロナ禍で健康守る

紅葉が見頃を迎えています。毎年秋は旅に出て楽しんでいた私は、今年はコロナ禍で自粛です。趣味の散歩会は休止、文学の会は欠席し、家に閉じこもり。買い物も週1、生協、通販利用生活を2か月。その頃になると友人2人から不安とストレスで体の不調の電話があり、私も同じです。

家の近くの散歩を勧めました。私も帽子、マスク着用に、除菌シートを持ち、1人散歩を始めました。近くには、多摩川台公園、せせらぎ公園、多摩川等あります。

コースはその日の天気、体力、気力で変わり

ます。今日は散歩日和、家を出て坂道を下ると、婦人一人が笑顔で見ていて、「散歩ですか」と声をかける。鶴の木から歩いてきていた。

多摩川台公園に、木々がだいぶ色づき秋を感じながら散策途中、知人に会う。挨拶を交わして雑木林に。高台から眺める多摩川の夕景が好きです。水分補給と軽く体を動かしリフレッシュ。園内は昨年の台風後の整備で、憩いの場、子どもの遊び場も増え、ベンチで休憩。読書、話し合い、歌声も、散歩の人など見られます。(N.K)



当面の日程	12月1日(火) 12月19日(土)	14:00~15:30 14:00~	運営会議 19日国会前行動	嶺町文化センター調理室 (12時半 多摩川駅集合)
	2021年 1月5日(火) 1月31日(日)	14:00~15:30 14:00~16:00	運営会議 第12回総会	嶺町文化センター調理室 嶺町集会室(特別出張所3階)

愛♥LOVE♥遊

家族の寺子屋、人の世とは(19) 山代 効二(農業研究者)
まあちゃんの経済学(13) 税とは何でしょうか? (2)

まあちゃん「税金は血税とか酷税とか言われるわね」
おじいちゃん「税の字は、"禾"に"悦"の右の"兑"をつけている。"禾"は稻、"兑"は悦びを表すのだが、次第に意味が逆転してつらい血税、酷税などといわれるようになる。万葉集には山上憶良の貧窮問答歌があるね」
まあちゃん「知っているわ。"答杖(しもと)執る里長が声は寝屋処(ねやど)まで来立ち呼ばひぬ。かくばかりすべなきものか世間(よのなか)の道"」

おじいちゃん「下って、天保時代も酷税だった」

まあちゃん「幕末ね、どんな?」

おじいちゃん「その物語をしようか。その頃の幕府の大御所は家斉、将軍は家慶、老中は水野忠邦だ。当時は飢饉が頻発、幕府の財政もピンチだった。そこで有名な天保の改革が号令された。今風に言えばアベノミックスのたぐいだな」

まあちゃん「これから天保の改革のおじいちゃんの話が始まるの?」

おじいちゃん「うん、まあね」

～じいじの話・庄屋の老母のぬか袋(1)

「おつと婆さま、このぬか袋、こりゃずつしりと重い、一体何が入っておる?」「これか、これはワイロじやよ」「え? お風呂で渡すのですか?」「そうじや、もし、入牢を申しつけられたらな、お前の代わりにこの婆が召し出しに応じましょ」この落ち着き払った声。ここは近江の国、庄屋の老母が検地・検分に来て老母宅に寝泊りする役人に体を洗うぬか袋に一分金(今なら 2-3 万円)を入れて差し出すところじゃ...~

まあちゃん「ぬか袋?」

おじいちゃん「垢を落とす石鹼じや。このぬか袋に鼻薬



を入れておく。こうしておくと検地・検分に手心を加えてもうかるかもしれないから」

まあちゃん「手心?」

おじいちゃん「役人は、増税の税源を増やした成果を上に報告するために、ニセの目盛の秤を当てて未墾地まで加算して税務台帳を作り庄屋に捺印をさせる。ニセ目盛りを使うと1反300坪が322坪に増える。そんなインチキをされたらかなわないから、庄屋の老母が

役人に鼻薬を嗅がせたのじや」

まあちゃん「ニセ目盛の秤?ひどい」

おじいちゃん「息子の庄屋は他の庄屋と謀らって不当な検地をやめさせようと訴願の準備を進めていた」

まあちゃん「ふーん、庄屋って何人ぐらいいたの?」

おじいちゃん「200人ぐらいかな。だから根回しには慎重だった」

まあちゃん「ばれたらすごいお咎めでしょ?」

おじいちゃん「そこじゃよ。お白洲に据えられたら、婆さんが鼻薬を受取った

役人を指さしてお前が受け取ったじゃろうと告発するわけじや」

まあちゃん「これが江戸表に伝わると困るのね」

おじいちゃん「騒ぎが江戸市中に伝わると困る。"〇〇改革"とか"〇〇ミックス"とか言って声高に改革の歌を唄ってもトップが腐っていると末端は仕事をテキトーにやるわけだ」

まあちゃん「検地って測量だから正確じゃないと」

おじいちゃん「そうだ。間違うと国中がヘンテコな地図になる」(続)

4人家族の日記

この町がちょっと好き

ままりんです。

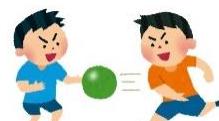
コロナが長引き、この頃は日本の感染者数が多くなり、先が見通せない今…。皆さんはどうお過ごしでしょうか。

ままりんの働く牛丼店は、パッと来店してサッと食べてすぐ帰るひとり客が多いので、感染しにくそうなせいか、けつこう忙しいです。人と人があまり接触しないし、たぶん感染率は低そう…。

パパの職場では、社長がまずコロナ

に感染。ジムに通っていたせいでは?との予測。引き続き、勤務地が違う社員ふたりが感染。それ以外に、1週間熱や具合悪かった社員は PCR 検査では陰性。

息子の小学校では、一ヶ月前にひとり子供がコロナ陽性だった、その子供ひとりだけで、おさまった。



と禁止。クラブ活動でもボールを手で

使う球技はなし。おとなりの小学校や娘の中学では、ふつうに球技やボール遊び、クラブ活動は従来どおりに行っているのに…。そしてプロスポーツも解禁しているのに。

ボール遊びができないから、休み時間がつまらない、とずっと言っている息子。クラブも屋内運動クラブだったがボールが使えないで他のクラブに変更した。コロナがおさまるまで、何年もずっとボールにさわらせないつもり?